

Box 1:9

War Relocation Authority

Japanese Documents

B45

2002/356
cp

◎ハート山轉住所第四期参事會

第二回會議(参事會々議室に於て)

一九四五年二月二十五日午前九時より三時迄

今回来所せり轉住局長デロンマイヤー氏を歓迎して區支配人及び参事會の合同會議が参事會の代理議長藤本眞二氏に依つて召集されたが同會議に於ける出席者は左の諸氏であつた。

轉住所長	ロバートソン
副所長	フランクソン
情報部長	メルコト
轉住部長	キヤロル
統計課	ハンセン
統計課補佐	長田サミエル
團何事業部議長	岩崎源一郎
全部支配人	堀内ヘンリー
全部代表	奥本テッド
団何活動部代表	山川デビッド
全部	代表 寺本ビル
U.S.O	大須賀ビクター
警察署長	松井ロジ
警察	中村
保安課	久保
司法部代表	土井清一
全	梅本サミエル
セブンスデー教會	野崎夫人
傳教會	麻井生
基督教會	横井
當火少女團	大田夫人

代理議長藤本氏の簡單なる紹介の辭に次いで轉住局長マイヤー氏を紹介したる後局長マイヤー氏は直ちに轉住局と日系二世の立退に關して其立退後に發生せる歴史的事實を回顧論評し十九百四十二年、三十九年及び四十年の三年に涉つて展開せる諸事件即ち日系人の西部沿岸立退に次いで彼等の轉住所への移動、轉住局制度の新設、其目的、マニサに發生せる事件、第四二戰開部隊の編成、二世市民の表示せる祖國に対する絶大な努力及び其祖國的精神、鶴湖との隔離、日系人の交接、日系市民兵役志願制度の修正並に轉住に關する重要な事項を日系人排斥団体に依つて醸された難問題と若に微に入り細に渉つて説明せられた。

日系人の沿岸立退開始以後西部に於ける一般市民の感情は今日に於ては日系人が帰還するよりも彼等が正常の社會に安んじて其生活を再建し得る程に良化して居る。

今日は未だ曾て日系人の足跡を印したる事なき都市を始め全國到る所に既に三万五千人が分散轉住して居るが之は彼等が斯くして全國の人々に知己を得、彼等の民族性を理解せしめ彼等をして排斥団体の作動に信憑せず日系人に対して彼等獨自の判断と見解とを得せしむる上に大

なる利益がある旨を強調されたが尚ほ氏は此際氏氏の再轉住が如何に必要であり且つ利益であるかの重要点を指摘されたのである。

尚ほ参事會、區支配人並に各部門を代表して出席せる代表者の諸質問に対して局長は議事録に附帶せる別紙所載の如く詳細に回答された。

時間切迫の爲め正十二時開會

代理書記 堀内メー

◎轉住所閉鎖に關する質問

一 近き将来に於ける轉住所閉鎖の豫せざる今の發表は曾て當時の局長アールハワース氏の發表せる處と多大の相違があるが何故政府は戰爭終局以前に全轉住所を閉鎖する必要ありや。

二 轉住局は總ての立退者及び再轉住者に充分なる職業を与へるか。

三 個にW.R.A.が再轉住者に或種の財政的援助を附与するとしても轉住所住民の大部分はそれを希望するに不拘日系人に対する不當なる排斥気分及び暴行が急速に増加し發展しつゝある現状に於ては再轉住に依る生命財産の危険を冒す事は不可能でもあり又敢て為さぬと思ふ故にセンター住民は少なくとも戰時中轉住所の存続を切望するが然し政府は此情勢に不拘轉住所を閉鎖するや。

四 学校の閉鎖期日は明確に發表せられ
たるに拘らず轉住所のそれは未だ發
表が無いが何時頃か。

五 W・R・Aは曾て特別金融機關を設
けて再轉住者の財政的援助を企圖し
たる事ありや。

若し其計畫なき場合はこれを考慮に
入れて貰ふ度い。

六 若し再轉住者が不利なる事情に在り或
は困難なる財政的状態にあつて政府の援
助を要する場合其補助額は對して何
等の制限ありや又其要求の認可は誰
か決定し且つ何れの機關の管轄に属するや。
七 敵國外人に対する現存の社会補助制度
は臨時的のものあるや。

◎ 以上の質問に對する回答

一 アイゼンハワー氏は未だ曾
て斯る声明を言ひたる事は無いが多分誰
か他の者が言ひてアイゼンハワー氏がそれを兼
認したもののなう。

況に南戦争終結前に轉住所を閉鎖す
る事に決した事には五つの重要な理由がある。

(一) 未だ轉住所内には過去二年或は三年

間セクター生活を営んで居る一万八千乃至
二万の学齡児童があるが所内の学校に
程度は高いが然し外部の正常社会の
學校に於ける様な利益を享有する事

は出来ないので之等の児童をして外
部の平常社会との接觸を保ち普
通の米國社会に生活し得られれば
彼等を轉住せしめる事が緊要であ
る。

(二) 例外的に莫大なる人力を要する今日

に於ては全國到處所に就職の好機
は溢れて居るので凡そ働き得る者
は誰しも独立生活のために容易に就
職する事が出来る時にありセクター

住民が外部社会との接觸を回復し
且つ戦後正常産業に復帰せんと
する幾百萬の人力が戦線より帰還

して職を求めむ多くの青年が激甚
なる就職競争に直面する前に今

再轉住する事が最も肝要である。
(三) 轉住に際して多少の公共補助を要す
る住民の存在する事は甚だ不幸では
あるが之等の者に対する救済の術に

當つて居る米國社会救済局は今ほ
好機に恵まれて居るのである何故か

されば今次戦争と共に人口需用の急
激なる増加に依つて戦前就職難の

為の社会救済局の補助を仰いで居
た者でも今日は其必要なく為めに

社会局は今日程之等轉住者の援
助と好都合の時期は無いのである。

W・R・Aは遠からず解消するのであ
つて其後は外部に於ける米國の毎日

通行政機關が再轉住を管理する事に
なるのである。

(四) 米國議會は常に轉住所の必要なる
存続期間を質問して居るがW・R・Aは

セクター住民の利益を害する事なくし
て之を閉鎖し得る採計を達して其

に必要なる相當期間中存続する意
圖であるそれで一月一日に閉鎖期日を決

定し豫算は其計劃に準じて編成せら
れて居る。

(五) 本項の理由は前記第一項のそれと共に
重要なるものである日米並進者及びW・R・

Aを常に攻撃の的とする外部の排日國
家は其批難の目標物として轉住所の存

続を欲し其存続に依つて彼等は是迄
の如く攻撃を継続せんとして居るので

あるが斯くして若し轉住所が解散する
場合彼等は一般社会に對する悪宣傳

の具として轉住所を利用する事が不可
能となるであらう。

二 否 戦争継続中は外部では就職上何等
の困難は無いのであるW・R・Aは就職上の

援助は与へるが然しそれを欲せざる者には
就職の轉旋は出来ない。

戦時産業の振興懸望に依つて今は就職
の機會は澤山あるのを政府の

局は轉住所各自に適する仕事を轉旋
する事が出来る。

三、此質問に對する回答は前述の第一問に關する五項の回答中に説明してある如く外部には補助を要する轉住者を喜んで熱心に補佐せんとする。澤山の社会局の機關があるW・R・Aは住民の再轉住を困難ならしむる様な事は試みないばかりでなく進んで彼等の便宜の爲め出来得る事は何事でも爲すものである。

四、それは未だ絶對的に決定されたものでは無いがW・R・Aは明年一月一日前に閉鎖する計劃であるが若し其以前に閉鎖が出来ればそれは立退者一般の利益であると共にW・R・A其の他の利益であるので出来得る可くは住民が其以前に再轉住し得る標計劃して居る。學校は次の理由に依つて不学期以後は繼續したものである。

(一) 住民が彼等の児童をして次の学期迄に外部に於て通事學校に入學せしむ得る機会を与ふる爲め。

(二) 斯る短期間中(新学期から一日迄)就任する教師を得難い爲め。

(三) 總ての學童は九月の新学期迄に外部の學校に入學せねばならぬ爲め。

(四) 今学期以後學校を存続する事は不可能である爲め。

五、然りW・R・Aは之れに關する確定的計劃を述べてある。W・R・Aは明年轉住者の將來に於ける援助に關し社会保証局と合議

の上一個の計劃を樹立し、して限五万弗の金額を豫算から社会保証局に移譲する案議を得て居るが現在W・R・Aは轉住所經營の爲め資金を有して居るが若し轉住が完成され其資金の剩餘を生じた場合はそれを轉住援助費用に充當する事が出来る。之等政府の殆んど總ての機關は一世二世の區別なく開放されて居るが然し其或機關には一世に對する貸附に關して多少の制限があるが此貸附は轉住者に採つては重要なる問題として期待は出来ない。然し現在では地價が高いため今土地を購入する事は奨励すべき事ではなく寧ろ転住者が此際小企模たる事業を開始する事が得策だらうと思ふ。

復興金融局及び聯邦保証局其他の機關は貸出しに應ずるであらうがそれの貸出しには多少制限がある。

六、現在の手續では轉住所内に於て生活の補助を要する者は再轉住以後の援助に關しもし所内で社会部に相談し轉住部を通じて再轉住地の當局に要求し同局は該地方の社会局と協議して適宜の方法を請じ地方社会局は更に聯邦社会保証局と協力して最終的に決定するのである。

其最初の推薦は注意深い考慮を加へ再轉住後家族が生活の出来る様を充分

の援助が爲されるが是は各個人個人を基礎として爲すのである。

立退者の問題は寧ろ各々異つて居り且つ困難な問題であるから其要求額は普通の標準よりも高額である。

七、此の問題が此制限内に在るものなるや否やマイヤー氏は知らない。

再轉住者の大多數は其生活の根柢を定めて連の一時助の援助を要するが或者は將來引續いて其補助を要するかも知れない。以上

◎ 區支配人よりの質問及ぶ應答

質(一) 何故立退者は大藏省の規定せる手續に依つてW・R・Aが處分せしめて居る器械類、農道器具其他を購入する事を許されないのでか

轉住所内に於て使用中のそれ等の品は立退者が転住後最も必要とするものである

答 W・R・A官憲をしてそれ等の品を處分せしめ標或は處分し得ない標になつて居る大藏省の管轄下にある

それ等を評價して大藏省に渡し購買希望者は公賣の發表後之れに對して提便するのである。

質(二) 立退者が轉住に際し廿五弗の補助金を受け居る爲めに若し虚偽の申告を爲した場合には所罰せざる可き規定の印刷にあると所許可証に署名せしめられ

轉位局は住民の転位速進を希望して居る時に轉位者が若し此署名を要求せられしならば其れを速進せしめ且つ簡單化し得るであらう。

答 此條項削除の可能性に就いて、マイヤー氏は研究中であるが元來此條項挿入は此補助を受けて一端出所せしる後それが永久出所にも拘らず再びその補助金を受けんとて帰所せし者があるためである。

斯くてはW・R・Aは同一人に再度補助金を給する事にある、然し若し之等の者が實際に於て永久出所するならば此所派に關する規定の挿入は必要ないと思ふ。若し其削除が出来なれば。

質(四)閉鎖期限迄に出所せざる者に対しW・R・A或は軍部は如何なる處置を採らば。

答 出所再轉位し得る者に關しては茲に規定以外の法方は無いが出所不許可の者は難關として司法省管轄下に何處かに收容せられしのである。

質(五)轉位所訪問の規定を何故今より寛大化出来ないか。

答 マイヤー氏は此條項が出所者に別段困難があるとは思は無い、転位出所の進捗と共に將來交通の頻繁にある事を豫期して居るので若し之等の所内訪問を

殊に家族訪問を自由に許可したならば何時でも訪問が出来るので彼等は何時でも其所内家族の転位を計らうのであらうからW・R・Aの轉位計劃が迅速するのより此規定を寛大にしたら全轉位計劃は滋滞するものである。

◎轉位に關する質問

質(一)W・R・A當局の總へる努力にも拘らず外部には澤山の排日団体がありつて屢々日本人に對し恐る可き極端なる迫害がある、是等排日勢力は、日々に浸透擴大して居るがW・R・Aは其轉位計劃速進の爲め各市内にある在軍軍人因及び田舎の農業組合をして政府の努力に協調せしめる事は出来ないか。

之等の二団体は排日の根源であり且指導団体で外部に於て轉位者の生命及び財産上に憂慮と不安を生ずる者である。

答 W・R・Aは其努力を繼續中であり又將來も所内住民の協力するならば努力するが外部に於ける友人が轉位所内に止まる者を援助するよりも外部に於て更に有効的に援助の出

来る様に住民が出来得る限り出所する事に依つてW・R・Aの政策を助けらる事にある。

大多數の排日団体は経財上の理由から日本人の帰還に反對して居るのであつて之に對する運動は所内では出来ない又轉位者の協力無しにW・R・Aのみでは出来ない。

質(二)政府は帰還者が就職口を見出す迄生活を得る様に沿岸各地方に小セッターを設置する計劃ありや
若し無くば沿岸諸州に於ける住居問題の説明を乞ふ

答 否、W・R・Aとしては其計劃は無いが立退者の帰還に同情を持つ外部の者に依つてホステルが設けられて居る。

彼等は喜んで此援助を希望し西部沿岸に立退者が帰還するのを待つて居る者等である。W・R・Aは充分なる理由が無いれば何も出来ないのである。

質(三)轉位者が戦前の事業再興の爲め原地に帰還する場合には資金の融通、器械、手道具及び原料等に關して優先権を与へられや。

答 之等の器械、道具或は原料に就ては別段優先権はないが、カタピラーの如きクローラー型の農業機械に對しては優先権があるが、只一つの選はそれを見出す

事である即ち見出す事が困難である。

質(4) 轉住計劃遂行の手段としてW・R・Aは
立退きに依つて等しく影響を受けるた
一世二世間の區別を撤去するや

答 W・R・Aは政府の一小機關であつて要求さ
れる總ての事を爲す權利がない。若し
敢てすればヒトラー主義と同一である。過
去三年此兩者の區別は減少されW・R・A
の關する限り出来得る限りの援助を与へ
るがマイヤー氏は是れたる困難なる問題か
あるとは思はふいと事である。

質(5) 轉住計劃を成功裏に遂進する爲めに
W・R・Aは其地方支部のあり沿岸諸都
市に補佐事務員として日本人を雇傭
するや

答 W・R・Aは現在の就働人員以上の増員する
計劃は無い又日本人を置く事が良策
であると思はない。然し西部沿岸に増
員の必要ある場合は從來永く轉住令
の事務員たりし経験ある者をシカゴ
或はクリブランド等の事務所より移働
せしむるだらう。

◎法規の變更に關して

質(1) 轉住者の荷物を其轉住地の停車場
場迄輸送する條項に於て轉住先の停
車場を轉住先の住宅迄と變更する
事を得ざるや

答 今後は更に澤山の轉住者が有るだ
らうがW・R・Aが例へ其變更を希
望してもそれは出来なないだらう。

それは費用の問題であつてそれが出
来ぬや否の問題であるがマイヤー氏は
実行不可能の爲め此の規定は變更
されないと思ふとの事である。然し必
要の場合は社會部から運送料の
補助を得られる可能性はある。そして
是れは多くの場合有利に解決し得る。
質(2) 立退者が轉住後再轉住の可能
性ある場合該轉住者の荷物保管
期限二月を六ヶ月位に延長出来
るや

答 今其理由を認め難いがW・R・A
としては轉住者の困難を妨ぐに努力
して居るので常に合理的に總てを
處理する様に勤めて居る。

同胞今後の中央連絡機関経済基礎再建指導機関

◎北米共同復興組合設立主意書

NORTH AMERICAN COOPERATIVE REHABILITATION ASSOCIATION / INC.

戦時轉住所の閉鎖は三ヶ月後に迫り各コープも其に先立て清算解散を要する事となりました。過去三ヶ年間轉住所に世間離れの集団生活を営んで来た数方の同胞は一世と云はず二世と云はず、それぐ更生の運命を開拓すべく諸方面に新ホームを求めて離散せねばならぬのであります。

我々は米國に放ける同胞の發展史上空前絶後の一大轉換期に直面して居るのであります。今や同胞の將來は一つに懸つて我々が如何に結束を固くして此の難局に善處し共存共栄の實を挙げ得るやに有るのであります。此の重大時期に於て同胞に取つて當然不可避の必要其の物として我が共同復興組合は生れたのであります。

◎其の目的と方針

- (一) 各轉住所閉鎖後各地に四散する同胞の中央連絡機関基礎再建の指導機関たる事。
- (二) 組合員各將來の更生再起運動に當つては互に相助け合ひ共存共栄の實を挙げるやう社會的指導に努力進進すること。

「事業は會員の所有、運営は會員の意志に基き何よりも會員福利の爲め」。

「互に相援けて會員各自は全會員の爲に、全會員は一丸となつて會員各自の爲に」。

右は本組合の有ゆる活動に透徹すべき根本義たること。

- (三) 右の根本精神を基礎に組合の事業は一百年來試験済みのロジデイル主義として知られて居る。尤記會員本位の方法により運営すること。

A 何人でも入會御自由。

B 投票権は一人一票。

C 平等の取扱ひ。

D 投資に對する利息は頂合を取る。

E 會員愛顧に對する返済。

F 人種、宗教、政治關係に對し絶対中立。

G 組合の本義と實情を常に會員間に宣傳教育すること。

H 間断なき發展。

- (四) 現在米國には政府経営の種々なる融資機関あるに拘らず同胞の立場としては一個人として直接之を利用すること困難なれば確固たる組合組織に依り、各組合員が是を利用し得るやう途を開くこと。

- (五) 現在米國政府直営の戦時工業従業員ハウジングの今后リリースさるべきものを借り受け再轉住者の便利を計ること。

July 1945

(六) 轉住所のコーポ解散後、其ツラステと連絡を取り、残務整理に援助便宜を与へる事。
 (七) 將來組合員の再安定住と同時に當然必要なるクレジットユニオン其他の金融機関、農業購買組合、農産物販賣組合、或は保険事業等は時機に應じて本組合之がプロモーターとなりて組織す。

(八) 本組合の着手すべき事業は今後同胞の社会、状況の展開に應じて適宜に決定を要するものなれば現在では部分的決定を避け出来得。又け將來活動の餘裕を作。置く事。

(九) 各組合員の拂込むべき組合基金は壹口を五部とし、壹人壹口に限りコーポ経営の根本精神たる壹人壹票主義を名實と共に徹底せしめる事。

(十) 利附借款証。組合は理事會に於て組合に取り最善の利益と認めたる場合、會員或は非會員に對し額面定額拾弗の利附借款証を賣出すことを得。

運轉資金借款証。組合は三ヶ年以内に償還條件付運轉資金借款証を以て受取返済に充當することを得。此借款に依り得たる資金は、營業資金或は營業資金の運轉に使用し得。その返済は發行の順序に従ふ。

借款に對する利息。前記借款に對しては何れも理事會の推薦に基き、會員一般投票或は會員代表機關に依り承認を得たる利益を支拂ふ事を得。但し利息は年六分を限度とす。

(十一) 本組合はコロンビヤ区のコポ法令に據り組織す。

(十二) 組合組織の法律手續を了し活動成熟する迄は拂込の組合基金、組合組織委員長及會計連署の上本組合名義にてユタ州トパズ轉住所内の TOPAZ FEDERAL CREDIT UNION、に預金保管し置く事。

(十三) 但し轉住所閉鎖に先ち理事會の選定する適宜の銀行に之を移管すること。

(十四) 本組合創立事務所をユタ州トパズに置き其の通信アドレスを左の如く定む。

COOPERATIVE REHABILITATION - ASSOCIATION INC.
 % H. S. NOZAKA
 28-3-B
 TOPAZ UTAH.

(五) 本組合の事務所本部を加州桑港市に置く。尚必要に應じて適當の場所に支部を設置し得。
 右
 一九四五年七月十六日
 ユタ州 ソート・レーキ市にて

共同復興組合創立委員

加州	サウス・ドス・パロス	國府田敬三郎
加州	桑港	池田喜平
コロラド州	アマータ	三谷宜一郎
全	上	栗田信平
加州	ホイラヤ	E. H. ランコン
アイダホ州	ミネドカ	盛水林太

アイダホ州	ミネソタ	旗手利喜松
全 上		早阪 元 輔
ニューヨーク州	タカホ	石 山
ワヨミング州		奥本 テッド
アリゾナ州	ホストン	大江 萬 藏
全 上		山 根 貞 藏
全 上		櫻 井 浩
加州	マンザナ	實 志 仁
全 上		屋敷 峯 一
アリゾナ州	ホストン	早 川 昌
ユタ州	トバズ	落久保ゲョウヂ
全 上		石 崎 茂 松
全 上		野 坂 滋 明
ユタ州	トバズ	R. P. サンフォード
アリゾナ州	ヒラリバー	佐 藤 頼 之
全 上		池の上文 二

創立委員役員

委員長

落久保ゲョウヂ

副委員長

國府田敬三郎

會計兼書記

野坂 滋 明

名誉賛同創立委員

ユタ州トバズ

レイモンド・ビー・サンフォード

附記

本主意書の理由に依り同晩將來の爲め永久的コープの必要は一般の認める所であり且轉住所同綴前に之を組織せざれば、其機會は再び來らざる事し万人の等しく認める所であり、先日ソートレーキに於て開催致し、在轉住所各コープ最終の代表者會に於きましては、新コープの組織が重要なる議題の一つとなつて居たのであります。轉住所コープ解散と永久的新コープの創立を同一代表者會で議することは、種々誤解を招く恐れあり、代表者として、後來の轉住所コープは最後の「仙」に至る迄徹底的に清算解散を完了し、新コープの創立は轉住所コープの代表者としての資格を辭れて代表者會終了後に有る個々集まつて、協議する事になつたのであります。其結果前記一同の發議によつて新コープは即座に創立致すこととなり、組織實行着手した次第であります。

以上